

## 編 集 後 記

今年度発行の「環境制御第26号」は、「環境管理センター」が「保健環境センター環境安全分門」と改組されてからの記念すべき第一号である。主な内容は従前通りであるが、巻頭言を保健環境センター長である井上副学長に依頼させていただいた。その中では、新しく設置された「保健環境センター」の意義と役割について触れられている。今年度の寄稿原稿の内容としては、総説として、中原徹也氏による「廃プラを使った汚泥焼却と熱の有効利用」および、解説一遍、論文二編を掲載している。その中で、テーマは、廃棄物問題、住環境問題、有機塩素化合物の処理問題、ポリマーの分解問題と多岐に及んでいる。また、用いられている手法も、室内実験から数値シミュレーションまで様々なものが駆使されており、読者に環境問題に関する多様な技術情報を与え得る内容に仕上がっていると自負している。

組織改編に伴い、「環境制御」も新しい組織における位置づけについて議論すべき時期に来ていると、編集委員会では認識している。願わくは、可能な限り、環境問題に関する更に質の高い情報を提供できるように本誌に磨きをかけたいと考えている。

西村 伸一